

	再提出内容	提出日			
表紙	天候・室温・湿度・気圧を除いて全て記述すること。				
目的	目的をきちんと書くこと。				
原理	文章で内容を記述すること。 図を書くこと。				
実験方法	文章が無い。文章で記述すること。 実験内容について、自分の文章を書くこと。 日程や注意事項、実験手順は書く必要なし。 回路図を書くこと。 プログラムリスト、あるいはフローチャートを書くこと。				
結果	文章が無い。文章で記述すること。 全ての実験結果について、その結果を書くこと 練習問題の解答・結果を書くこと。 実験あるいは練習問題との対応が分かるようにすること。 日本語の文章になっていない。書き直し。 他の人とまったく同じ。書き直し。				
考察	文章が無い。文章で記述すること。 文章で自分の考えなどを述べること。 日本語の文章になっていない。書き直し。 他の人とまったく同じ。書き直し。				
考察課題	文章が無い。文章で記述すること。 全ての考察課題について記述すること。 自分の文章で記述すること。書籍やwebの丸写し不可。 他の人とまったく同じ。書き直し。				
感想	実験を通しての感想を文章で記述すること。 日本語の文章になっていない。書き直し。 他の人とまったく同じ。書き直し。				
参考文献	参考文献がない。 書き方あるいは、引用の仕方がルール通りでない。				
図	図番号とキャプションをきちんと書くこと。 図番号とキャプションは、図の下に書く。 報告書内の図には、それを参照している文章が必要である。 図は自分で作成すること。webやスキャナーは不可。 図のサイズが不適切。直すこと。				
表	枠をつけること。 表は自分で作成すること。webやスキャナーは不可。 表番号とキャプションをきちんと書くこと。 表のサイズが不適切。直すこと。				
プログラム リスト	リスト番号とキャプションを書くこと。 見やすいようにかくこと(10ポイント程度、行間は大きくしない) リストのサイズが不適切。直すこと。				
体裁	丁寧に書くこと。 ページ番号を書くこと。 節や章の番号を書くこと。 フォントは、10～12ポイントとすること。				
その他					

チェックマークがあるものは次回の実験日までに直し、このチェックシートを付けて再提出すること。